

【ACKグループ 第18回定例会を開催 重点化プロジェクト グループ各社の取組紹介】



ACKグループは11月30日、「第18回ACKグループ定例会」を開催した。写真。会場に加え、TV会議、インターネットライブ中継で接続した全国20か所以上の拠点から、多数のグループ各社の役員が出席した。

第18回定例会を開催

ACKグループ定例会は、中期経営計画ACKG

重点化プロジェクトグループ各社の取組紹介

ACKグループ
ターネット投票を行い、最優秀賞1件、優秀賞2件を

2013の強化方針である「個の強化」「連携の

・運営管理・インフラ総点検アプリの開発、防災

表彰した。

最後に、野崎秀則社長が、「今回の発表を各自

・ネパール緊急復興支援事業、地域活性化・城崎

温泉街のそぞろ歩きが楽しめるまちづくり、同・

横浜駅周辺開発の事業マネジメントの概要、事業

経営・デザインビルダーにおける品質保証と品質

管理の実効性、海外新規

「『3軸市場の競争力強化』をグループ全社が一丸となって推進するための場と位置付け、グループ各社における重点化プロジェクトの取り組みについて紹介している。

今回は、インフラ安全

開拓・台湾での放射性廃棄物処理・処分等の6件のプロジェクトについて、今後の展開が発表され、これに対する多くの質疑応答が出席者で行われた。発表に対しては、出席した役員によるインターネット投票を行い、最優秀賞1件、優秀賞2件を

「『3軸市場の競争力強化』をグループ全社が一丸となって推進するための場と位置付け、グループ各社における重点化プロジェクトの取り組みについて紹介している。

今回は、インフラ安全

「『3軸市場の競争力強化』をグループ全社が一丸となって推進するための場と位置付け、グループ各社における重点化プロジェクトの取り組みについて紹介している。